

R1.7.28 (日)

# 第43回全国高等学校総合文化祭



一面の  
嬉野茶畑に  
圧倒されました

7月28～29日に佐賀県で開催された「第43回全国高等学校総合文化祭さが大会」に茶道部2年次2名が参加しました。

生徒の感想を一部紹介します。

茶道をするまでには、お茶を栽培してくれるおじいさんおばあさんがいること、茶碗を作る職人がいること、茶道に欠かせない和菓子や羊羹を作る人など、たくさんの人の協力・技術が組み合わさっていないといけないことを学びました。(2年次I)

和菓子は同じような形でも、色によって見立てるものが違うのも、また素敵だと感じました。お茶は温度、入れ方、茶葉の量、入れ物によって味や香り、色味が変わってくることに驚き、そこがまたお茶の魅力的なところだと思いました。(2年次H)

貴重な柿右衛門窯の職人さんの作業の様子も見せていただきました

